

「第18回かながわ企業支援ネットワーク会議」の開催について

令和4年10月18日（火）に、ワークピア横浜（おしどり・くじゃく）において「第18回かながわ企業支援ネットワーク会議」を開催しました。

かながわ企業支援ネットワークは、経営支援・再生支援への取組みをより円滑かつ効果的に推進するため、中小企業・小規模事業者を支援する関係機関の連携強化を目的に設立されたものです。神奈川県信用保証協会、横浜市信用保証協会、川崎市信用保証協会、神奈川県中小企業活性化協議会が同ネットワークの事務局となり、会議の運営をしています。

今回は3年ぶりに対面で開催し、46機関69名の方にご出席いただきました。

会議の内容

（1）講演『官民を超えた連携支援の実態と特徴的な取組み』

- ・関東経済産業局産業部中小企業金融課係長石原様より、過剰債務や事業承継が課題と思われる企業への連携支援における先進的な取組みについてご講演いただきました。

（2）講演『最近の金融行政について』

- ・関東財務局横浜財務事務所所長西村様より、金融行政のこれまでの実践と今後の方針についてご講演いただきました。

（3）講演『「中小企業の事業再生等に関するガイドライン」等に係る各支援機関の取組みについて』

- ・神奈川県弁護士会弁護士横山様より、ガイドラインが策定された経緯や目的についてご講演いただきました。
- ・神奈川県中小企業活性化協議会統括責任者玉井様より、協議会におけるガイドラインの取組みについてご講演いただきました。
- ・横浜銀行融資部経営サポートグループグループ長榎本様より、ガイドラインが活用された廃業支援の事例についてご講演いただきました。

参加機関（団体） 計46機関

都市銀行1機関、地方銀行3機関、信用金庫・信用組合12機関、政府系金融機関2機関

中小企業支援団体14機関、士業団体5機関、国・地方公共団体5機関、事務局4機関



かながわ企業支援ネットワーク会議全体の様子



関東経済産業局・石原係長のご講演の様子